臨床研究情報

【研究課題名】
根治的化学放射線療法と durvalumab による維持療法施行後に病状進行を認めた局所進行非小細胞肺癌における次治療に関する検討

【研究機関】
東京慈恵会医科大学附属第三病院、弘前大学大学院医学研究科、東北大学病院、一般財団法人厚生会仙台厚生病院、がん研究会有明病院、昭和大学病院、NTT 東日本関東病院、日本医科大学付属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、山梨大学医学部附属病院、金沢大学附属病院、福井大学医学部附属病院、国立病院機構大阪刀根山医療センター、国立病院機構大阪南医療センター、北九州市立医療センター

【研究責任者】
当院責任者　　植松　慎矢
研究代表者　　長谷川　司（東京慈恵会医科大学附属第三病院　呼吸器内科）

【研究の目的】
根治を目指して化学放射線療法を行った後にデュルバルマブによる維持療法を行った非小細胞肺癌の患者さんが、その後病状の進行を認めた後に、次の行った治療薬の内容やその有効性や副作用について検討致します。

【研究の方法】
・対象
根治を目指して化学放射線療法を行った後にデュルバルマブによる維持療法を行った非小細胞肺癌の患者さんで、上記研究機関で 2018 年 4 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日の間にデュルバルマブの治療後に病状の進行を認め、次の薬物療法を受けた方。
・方法
診療録を用いた後方視的観察研究
・利用する情報
診断名、年齢、性別、喫煙歴、身体所見、合併症、検査結果（血液検査、画像検査、病理結果)、治療内容、治療効果、有害事象
・外部への試料・情報の提供方法
提供先の機関：東京慈恵会医科大学附属第三病院　呼吸器内科
提供方法：紙を追跡可能な方法で郵送

【個人情報の取り扱い】
利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。

【問い合わせ先】
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪赤十字病院　　呼吸器内科部
〒543-8555　大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
TEL 06-6774-5111　FAX 06-6774-5131

申請日：　令和３年 10 月 28 日